

受験番号

(○枚のうちその○)

令和8年度 大学院保健学教育部 博士前期課程 第2期 入学試験 (遺伝カウンセリングコース) 解答紙

I

(問1)

看護師がメンタルヘルスの問題を抱えやすい要因として、英文から、看護師は、高いストレスにさらされていること、長時間労働であること、感情的に緊迫した状況に耐える必要があることを読み取り、論じられている。

(問2)

看護師のメンタルヘルスの問題が及ぼす影響について、英文から、看護師自身への影響として、燃え尽き症候群や生活の質への重大な影響があること、仕事への影響として、効果的な職務遂行能力への悪影響、患者ケアの質と安全性への影響について読み取り、論じられている。

(問3)

看護師が自身のメンタルヘルスの問題について専門的な心理的援助を求める態度に影響を与える要因について、英文から、メンタルヘルスリテラシー、社会的支援、精神疾患への偏見、メンタルヘルス従事者への信頼の4つの要因を読み取り、論じられている。

(問4)

看護師のメンタルヘルスの問題に対する対策(個人・組織)について、看護師個人の対策として、セルフケアや信頼できる人・機関への相談等、組織の対策として、メンタルヘルスケアの教育研修・情報提供、精神疾患への偏見を減らすための取り組み、職場環境等の把握と改善、メンタルヘルスの不調への気づきと対応、職場復帰における支援等について論じられている。